

緊迫する国会情勢 大規模な街頭からの訴えを！

岡山弁護士会 共謀罪法案反対で集会・パレード

野党が揃って激励 共産党から森脇県議が挨拶



6月9日、岡山弁護士会が主催した「共謀罪法案に反対する集会」が600人の参加で開催されました。

集会では、各方面からのリレースピーチが行われ、「安保法制意見訴訟原告」の女子高校生が「共謀罪法案は絶対にありえない。野党と市民の協力しよう」と訴え、大きな拍手に包まれました。

集会には、日本共産党、民進党、社民党の代表が参加して訴え、日本共産党からは森脇久紀県議が「必ず廃案に」と訴

えました。(写真)

各県から続々と東京へ 垣内候補は大田区で宣伝

6月23日告示の東京都議選の勝利に向けて、全国各地から支援の活動が繰り広げられています。

中国ブロック各県からは長期のオルグが派遣されています。さらに各地から宣伝ボランティアが駆けつけています。

衆議院比例の垣内京美予定候補は、6月8・9日と定数8の選挙区で2議席をめざす大田区に入り、ハンドマイク宣伝を繰り広げました。(写真)

東京では、17日～19日の三日間「都議選勝利・首都圏特別作戦」を繰り広げる計画です。



2人の新入党員を迎えた飯南支部の経験を紹介します

6月3日に市田忠義副委員長を迎えて島根県大田市で開催された「つどい」で、二人の入党者を迎えた飯南支部の経験を島根県党ニュースから紹介します。

・・・7月の町議選に勝利にむけて5月末の会議で、「つどい」に誘う対象者を相談して名前を挙げ誘いました。演説会初参加のAさんは「分かりにくかった政治の話がよく分かった」と二つ返事で入党。Bさんも市田さんの話を「いい話でした」と感想を語り入党を決意。町議選を前に二人の入党者を迎え、確信が湧いてきます・・・